

# QRコードを活用した デジタルきっぷサービス

近畿日本鉄道

※「QRコード」は株式会社デンソー  
ウェーブの登録商標です。

# ■ 当社路線(観光地と特急) ■

観光特急「あをによし」  
(大阪難波～近鉄奈良～京都)



新幹線との接続駅

新幹線との接続駅

京都

名古屋

名阪特急「ひのとり」  
(難波～名古屋)



【世界遺産】  
古都奈良の文化財

奈良

観光特急「しまかぜ」  
(難波・京都・名古屋～賢島)



難波  
阿部野橋

観光特急「青の交響曲」  
(阿部野橋～吉野)



吉野

【世界遺産】  
紀伊山地の霊場と参詣道

伊勢志摩  
国立公園

賢島

※2021年5月14日「近鉄グループ中期経営計画2024」より引用

# ■導入に至る経緯と狙い■

コロナ禍における旅行会社の窓口縮小

旅行会社・OTA・MaaS等との連携には、  
**利用のデジタル化**が必須

## 早期の運用開始を重視

### ●エリア限定

首都圏からの利用者にフォーカス

・発駅は名古屋のみ

・着地は伊勢志摩エリアのみ

### ●直販のみ

## ■導入に至る経緯■

2021年5月

担当役員をリーダーとするプロジェクト開始

全員兼務 部長1、課長1、課長補佐2

(部課長以外＝システム導入等未経験者)

2021年8月

デジタルきつぷ構築を決裁

2021年9月

オムロンソーシアルソリューションズ様と

詳細検討開始

2022年3月(購入14日から、利用17日から)

サービスイン

# ■導入概要■ 鉄道利用方法

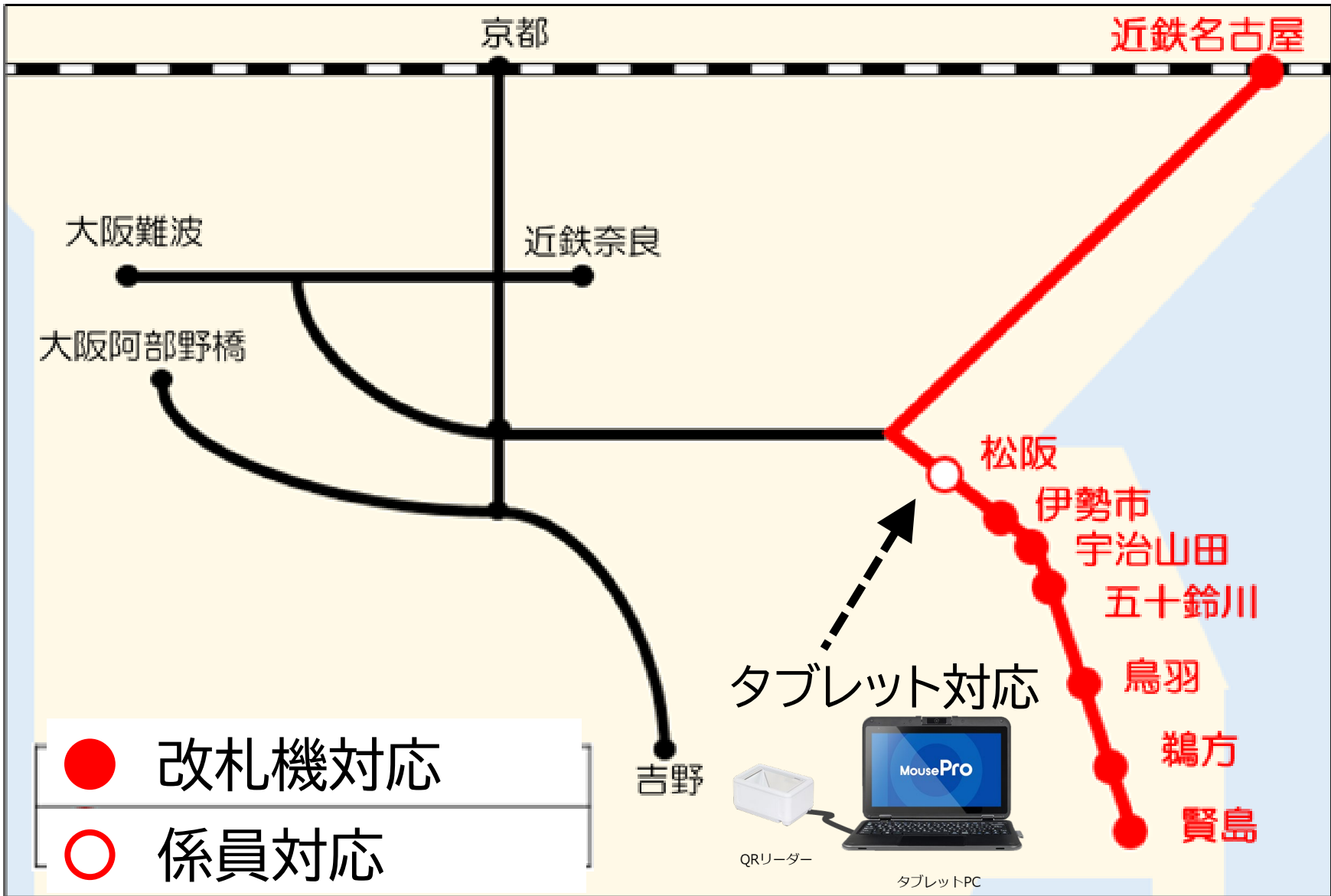
①購入したデジタルきっぷから  
鉄道のチケットを選択し表示



②自動改札機に設置の  
QRコードリーダーにかざす

# ■当初の導入概要■ 2022年3月時点

QR改札機対応駅: 7駅 / 係員によるQR対応駅: 1駅



## ■システムの特徴■

- ・タイムリーなチケット造成・販売
- ・ユーザビリティの考慮
- ・初期投資を抑えたシステム構成
- ・デジタルの利点を活かしたデータ活用

# ■システムの特徴■

## タイムリーなチケット造成・販売

- ・マスタデータの作成・編集・反映は事業者が行う
- ・セキュリティデータの知識なしでも登録可能
- ・自由な乗車券効力を設定可能

項目名	商品2
商品名称	志摩スペイン村満喫デジタルきっぷ 大人・小児用
商品説明	志摩スペイン村バルケエスパニーヤをお得に便利に満喫しよう！※65歳以上の方、中学生高校生の方は、「シニア・中高生用」のきっぷをお買い求めください。 (セット内容) ■近鉄名古屋から伊勢志摩エリアへの往復乗車券(松阪～賢島は乗り放題)■三重交通バス輪方駅または賢島駅から志摩スペイン村までの往復乗車券■志摩スペイン村バルケエスパニーヤ1dayバスポート引換券■園内の飲食店で利用できる食事券(大人1,500円分、小児500円分)
商品URL (購入前)	<a href="https://www.kintetsu.co.jp/sendin/Railway/eticket/parque">https://www.kintetsu.co.jp/sendin/Railway/eticket/parque</a>
商品URL名称 (購入前)	詳細ページはこちら
商品URL (購入後)	<a href="https://www.kintetsu.co.jp/sendin/Railway/eticket/parque">https://www.kintetsu.co.jp/sendin/Railway/eticket/parque</a>
商品URL名称 (購入後)	詳細ページはこちら
商品表示順	2
販売制限	0
発売可能枚数 (総数)	0
発売可能枚数 (日単位)	0
発売金額 (大人)	7100
発売金額 (小児)	4000
発売開始日時分	2022/02/24 10:00
発売終了日時分	2022/06/22 23:59
券種選択種別	1
乗車日指定	2
利用規約	digitalticket-terms-of-use-220203.txt
有効開始日	2022/3/17
有効終了日	2022/6/23
有効期間	4
ミニチケット数	5

### 発売に必要な情報

駅・乗降名 (コメント)	ミニチケット効力ID (コメント) ステータスNo	近鉄 ゆきの乗車券	近鉄 ゆきの乗車券	近鉄 フリー区間周遊・かえりの乗車券
	0000 料定結果			
	0501 料定結果	01		
近鉄名古屋	1364 料定結果	F	02	01
松阪	1373 料定結果	F	02	01
伊勢市	1374 料定結果	F	02	01
宇治山田	1375 料定結果	F	02	01
五十鈴川	1376 料定結果	F	02	01

### 利用効力を定義



# ■システムの特徴■

## ユーザビリティの考慮

- アプリではなく、WEB  
沿線外からの旅行者にフォーカス
- キーボード入力不要で操作を容易に  
ソーシャルアカウントによるログイン  
Apple Pay、Google Pay対応
- 利用手段は2通りを確保  
鉄道 CPM利用 or MPM利用  
施設等 MPM利用 or コード入力

サービスイン当初  
ログイン画面



- 画面回転への考慮

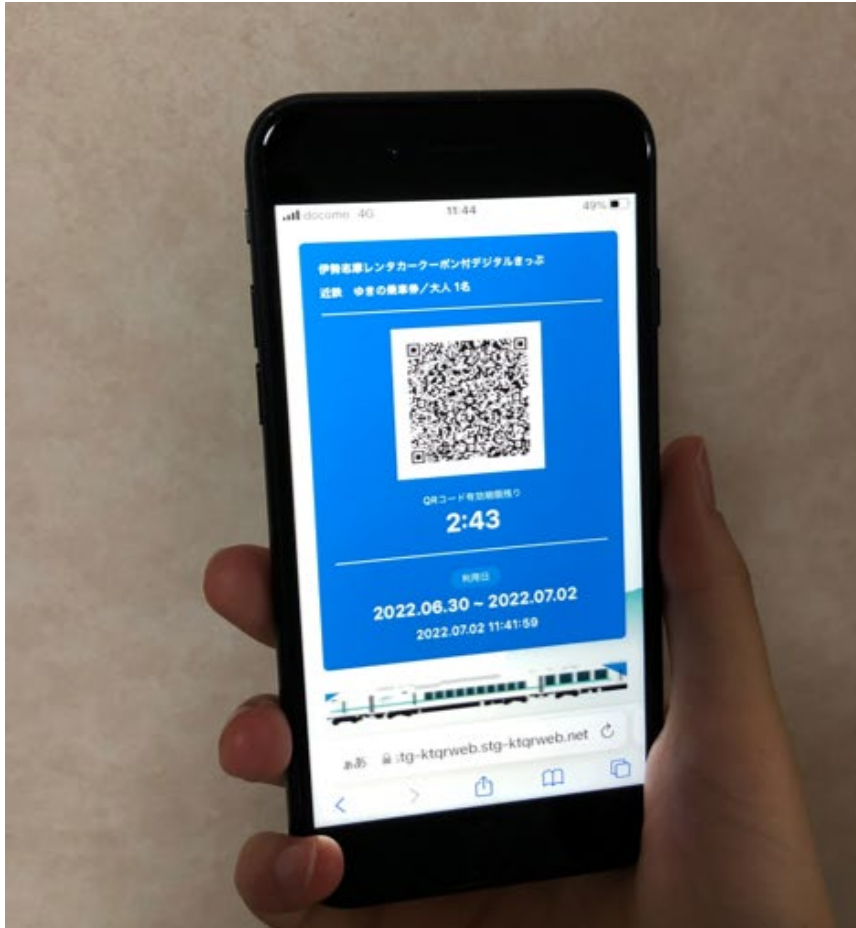
※Apple、Appleロゴ、Apple Payは米国および他国々で登録されたApple Inc.の商標です。

※Android、Google、Googleロゴ、Google PayはGoogle LLC.の商標です。

# ■システムの特徴■

## ユーザビリティの考慮

- ・画面回転への考慮

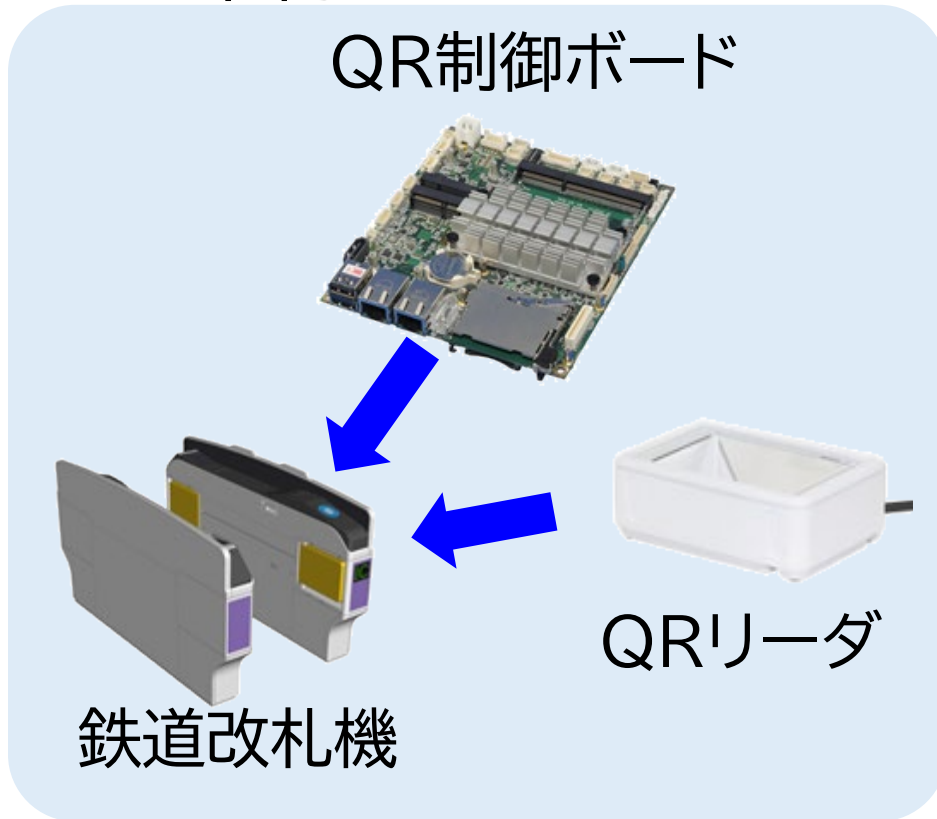


# ■システムの特徴■

## 初期投資を抑えたシステム構成

- ・改札機改造はQR制御ボードとの接続に特化  
QR処理プログラムは本ボードに集約  
既存機の改造で対応

- ・タブレットゲートにより  
改札機改造なしでも  
サービスイン可能



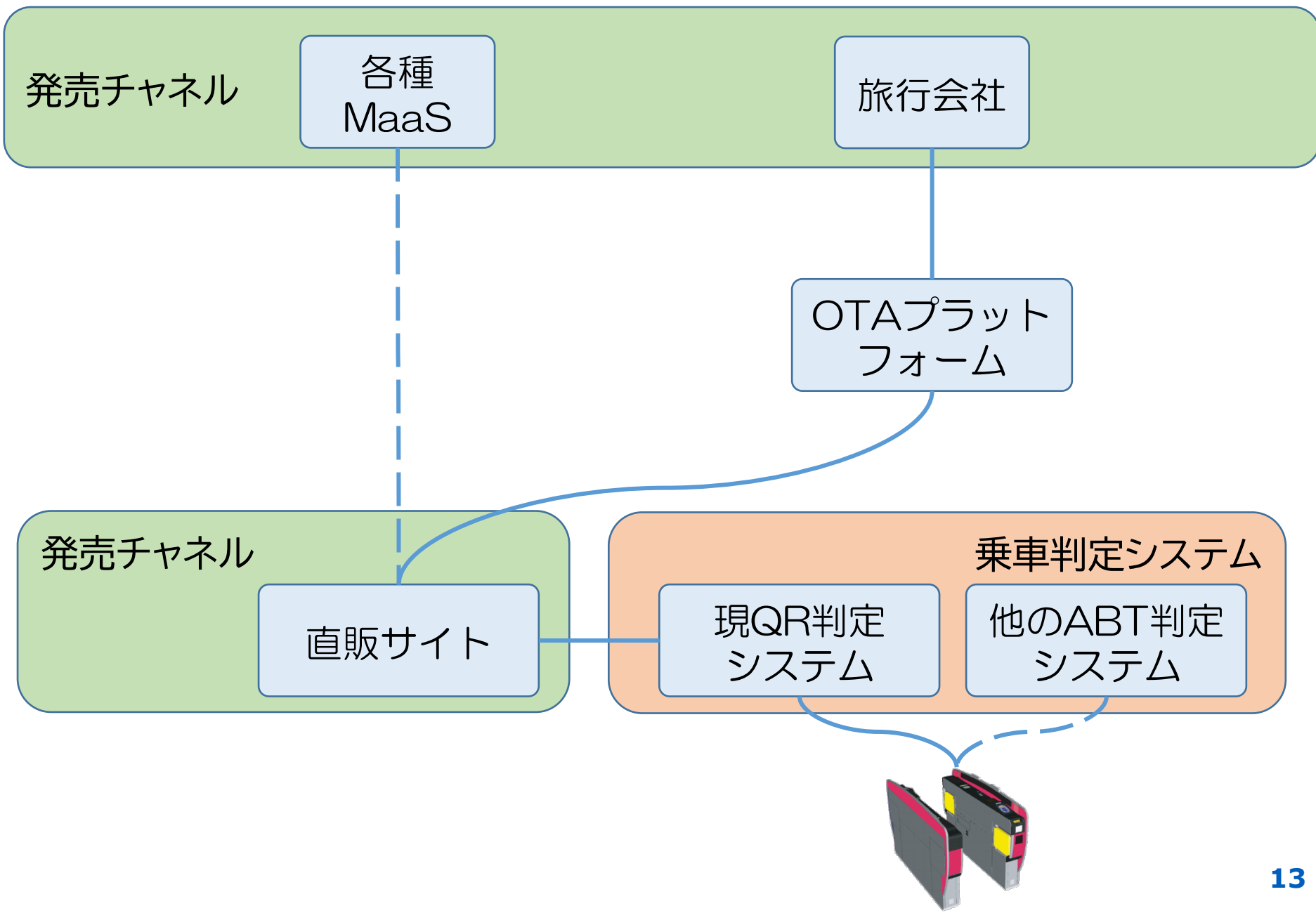
## ■システムの特徴■

### デジタルの利点を活かしたデータ活用

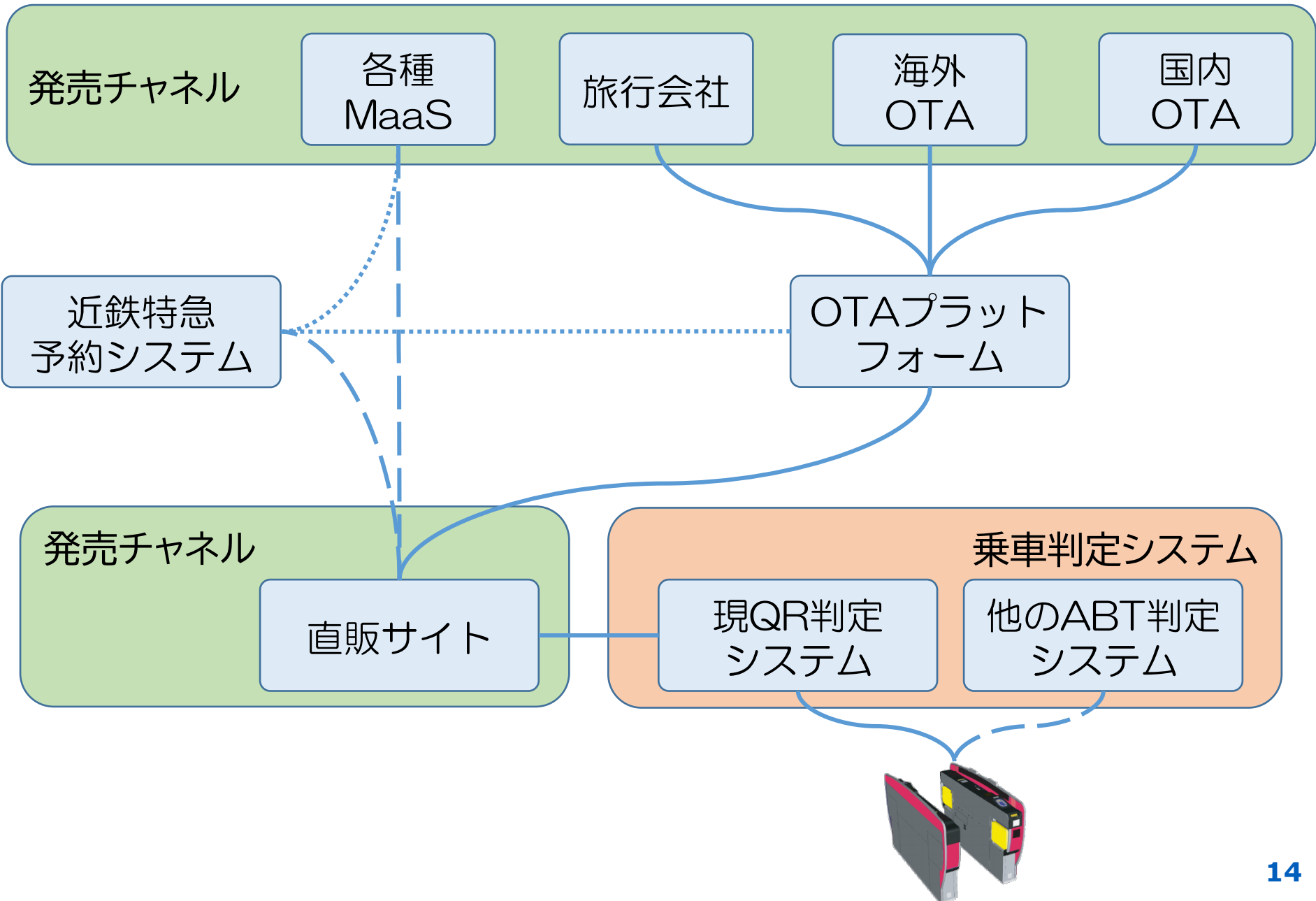
- ・購入時間帯
- ・利用者属性
- ・旅行日数
- ・同一グループ人数の推定
- ・宿泊地の推定
- ・施設利用時間の推定

など。

# ■ システム構成イメージ ■



# ■ システム構成イメージ（今後） ■



# ■ クレジットタッチ乗車 全線導入予定 ■

## 「近畿日本鉄道」鉄道全線で、クレジットカード等のタッチ決済 による乗車を開始します

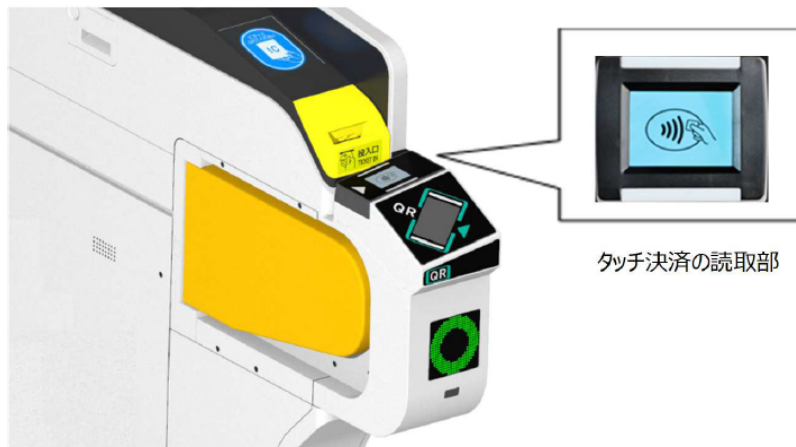
2023/11/2  
プレスリリース

近畿日本鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：原 恭）、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大西 幸彦）、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：シータン・キトニー）、株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：二重 孝好）、QUADRAC 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高田 昌幸）は、**2024 年内に**、近鉄線全駅※で、三井住友カードが提供する公共交通機関向けソリューション「stera transit」を活用し、タッチ決済対応のカード（クレジット、デビット、プリペイド）や同カードが設定されたスマートフォン等による鉄道の乗車サービスを開始します。

本サービスの開始により、IC カードへのチャージやきっぷの購入が不要となり、お手持ちのタッチ決済対応カードや同カードが設定されたスマートフォン等でスムーズに鉄道乗車が可能となります。

詳細は別紙のとおりです。

※竹田駅、柏原駅、および生駒鋼索線の各駅を除く。



改札機（読取機）のイメージ

# ■ キャッシュレス・コンタクトレス対応時系列 ■

2021年度	デジタルきっぷ開始(エリア限定、特急券なし) 特急券は既存のチケットレスサービスをご案内
2022年度～	デジタルきっぷの展開 1. ラインナップ(券種)拡大 2. 決済手段拡大(PayPay) 3. 利用エリア拡大 4. 販路拡大(旅行会社等とのAPI連携)
2023年7月	定期券WEB予約サービス スタート 発売を「窓口」から「自動券売機」に
2023年9月	特急予約システム オープン化(サービス変化なし)
2024年2月	近鉄ICOCAポイント還元サービス開始予定
2024年度	1. デジタルきっぷ利用エリアをほぼ全駅へ拡大 2. 特急券と連携したデジタルきっぷ開始  ※ <u>クレジットタッチ乗車全線対応</u>

※ 「PayPay」はPayPay株式会社の登録商標です。

※ 「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。